



# 運用異常に関する原因究明作業の構成

【発生電力低下のトップ事象】  
 発生電力が約3分間に約6kWから約1kWに低下  
 (1) 1系及び2系がほぼ同期して約100Wの倍数で低下  
 (2) シャント温度、パドル駆動機構温度が電力低下後に低下  
 (3) 1系及び2系の残存動作回路数はほぼ同数 [H15-3-1]  
 (4) 信号ラインは正常 [H15-4-2]

黒字の項目: 実施済みの作業項目  
 赤字の項目: 実施中または実施予定の作業項目  
 赤字の下線: 今回の調査部会で報告する項目  
 [ ] : 調査部会で報告した資料番号  
 (例: H15-3-1はH15の第3回調査部会の資料番号「調査3-1」)

